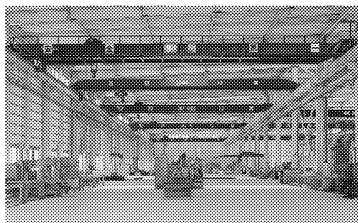


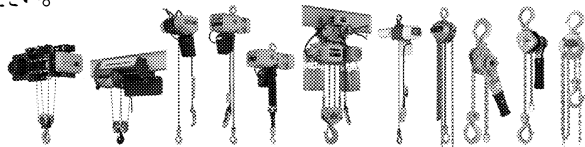


KITO

真心のサービスと徹底したメンテナンス。
キトスピリットは、インドネシアへ。



ホイス&クレーンの専門メーカーキトーが一貫して提供する、
製品の販売、設計・設置工事からアフターサービス。
日本人専任担当者で自社メンテナンスサービスマンによる
きめ細かいご対応を行います。
インドネシアで頼れるパートナーとして
「PT. KITO INDONESIA」に全てお任せください。



「PT. KITO INDONESIA」はホイス&クレーンの専門メーカー株式会社キトーのインドネシア現地法人です。

PT. KITO INDONESIA Wisma Keiai 5F, Jl. Jend. Sudirman Kav.3-4, Jakarta 10220 TEL: 021-572-4261 FAX: 021-572-4267 <http://kito.com/id/>
▶製品に関するご質問・お問い合わせは、日本語で承ります。 ◎日本人担当窓口：吉野 ◎インドネシア担当窓口：ANOM (英語可)

インドネシアの新しい投資先をご紹介します。
日本語でご相談下さい

最新情報の提供。
工業団地の紹介。
現地視察の手配から
投資相談、会社設立まで
...を支援します。

日本事務所：〒542-0081 大阪市中央区南船場4丁目12-22 心斎橋東栄ビル7階・705

・バタムインドネシアフリーゾーン監督庁
TEL: (06)6253-6133 FAX: (06)6253-6134 E-mail: batamosaka@alpha.ocn.ne.jp
・東ジャワ州政府
TEL/FAX: (06)6253-6177 E-mail: h-kino@mtb.biglobe.ne.jp



ジャカルタの高級ショッピングモールには、世界中の有名ブランドショップも多数揃っている

ビジネス in インドネシア

実質国内総生産（GDP）成長率6%を維持しているインドネシア。世界第4位の人口を抱えながらも、民主政治の定着と安定した経済成長を続けている。こうした経済環境を背景に、日系企業による新規投資は活発化し、既に進出を果たしている企業は拡張投資に踏み出している。ここではインドネシアの専門家として、インドネシア企業と日本企業のビジネス支援を手がけるスラムットの茂木正朗社長にインドネシア・ビジネスについて解説してもらった。

インドネシア・ビジネスの醍醐味

日本企業のインドネシア進出は、外国投資法が施行された1967年以降に始まり、1970年代は日本企業の第1次進出ブームとなった。この時は繊維や家電、自動車、オートバイ、化学、金属、銀行、商社など多くの分野で、ほとんどの主要大手企業は進出を果たした。現在もインドネシアに進出する企業は、これらの関連企業や下請け企業が大多数を占めている。

サービス業も進出
しかし、製造業以外のサービス産業の進出も2011年頃から増えてきた。インドネシアといえ

る物を買ったり他人の行動や流行に左右されやすい傾向がある。インドネシアでSNSが爆発的に普及しているのも、この国民性が大きく関係していると言ってもいいだろう。最近の調査結果によるとツイット（つぶやき）数の世界第1位はインドネシア、フェイスブック人口は世界第3位となっている。インドネシアのパソコン普及率は約7%だが、携帯電話の普及率は70%を超えている。その大部分がスマートフォンやウェブサイトに携帯電話でアクセスしていることが分かる。

すなわち、携帯電話のスマートフォンの多機能型携帯電話も急速に進んでいる。そうすると携帯アプリのビジネスも狙い目。ネット通販も有望と短絡的に考えてしまう。事実、今や国内外の多くの企業がこの分野に参入してきている。確かに携帯アプリの開発は有望な市場だが、インドネシアでは知的財産権保護の認識が浅く、その法整備の歴史においても日本よりはるかに遅れていることを認識してほしい。

では、eコマースと呼ばれる通販ビジネスはどうなのか。カード決済が普及したインドネシアでは、支払い決済についてクリアできずあるものは、インドネシア国内では日本の宅配便のような完璧な配送システムが整備されておらず、まだまだ物流面の課題が残されている。むしろDHLやフェデックスなどの国際

年々活況を呈するジャカルタモーターショー（2012年9月）。自動車、オートバイの世界有数の大市場としてますます注目されている



宅配便の方がはるかに進んだ配送網を構築しているのが現状である。日系企業も既に何社かのeコマース分野に進出しているが、都心部限定で、自社で配送ネットワークを構築しているところもある。

くれぐれも謙虚に
このようにインドネシアではまだまだ解きほぐすべき問題も山積しているため、それらを一つずつクリアしながらビジネスを進めていく醍醐味がある。また、世界有数の高い親日性と日本人との相性は強い味方になってくれる。インドネシアが親日国家なのは間違いない事実だが、無条件に日本製品は受け入れてもらえない。日本人ならこれくらい大目に見てくれるはず。たとえば禁物だ、くれぐれもこれを肝に銘じ、謙虚に振る舞うことが求められる。

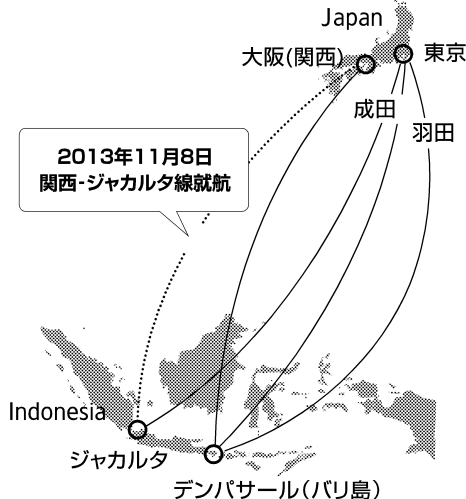
最後にインドネシアがイスラム国家であることに抵抗を感じる人も多いかと思う。それは心配に及ばない。仏教、カトリック、ヒンズーなどの多宗教が混在する温和な民族国家だからである。インドネシアで圧倒的な多数を占めるイスラム教徒の従業員については、イスラム正月（レバラン）前の1カ月間は断食期間（シマダン）で生産性が落ち込むこと、勤務時間中のお祈りは業務命令より優先すること、この2点を知っていれば大丈夫である。

インドネシアへの出張に、ガルーダという選択。

2013年11月8日(金)、関西-ジャカルタ線就航 (政府認可取得を条件とする)



※飛行中の機内で到着ビザの発給と入国審査が完了する機内入国審査プログラム GA881便・GA883便・GA885便で実施中



スケジュール (2013年10月26日(土)まで) *毎日運航						■ 2013年10月27日(日)より冬期スケジュールとなります。詳しくはお問い合わせください。					
成田	GA885	12:00-17:35	→	ジャカルタ	GA884	23:15-09:00(+1)	→	成田			
成田	GA881	11:00-17:25	→	デンパサール(バリ島)	GA880	00:25-08:50	→	成田			
羽田	GA887	01:00-07:30	→	デンパサール(バリ島)	GA886	15:00-23:30	→	羽田			
関西	GA883	11:00-16:50	→	デンパサール(バリ島)	GA882	00:35-08:30	→	関西			
関西国際空港-ジャカルタ直行便 (2013年11月8日(金)より) *月・水・金・日で運航											
関西	GA889	12:00-17:05	→	ジャカルタ	GA888	01:00-09:55	→	関西			



WORLD'S BEST
ECONOMY CLASS
BEST ECONOMY CLASS
AIRLINE SEATS

Garuda Indonesia
The Airline of Indonesia

www.garuda-indonesia.co.jp

〈東京支店〉03-3240-6161 〈大阪支店〉06-6635-3222

日本唯一のインドネシア・ベトナム・タイ
政府直接派遣の外国人技能実習生受入団体

アイム・ジャパン
Im Japan

技能実習生受入事業20周年

— 外国人技能実習生の熱意と意欲を企業の発展に活かしてみませんか!! —



受入企業募集中！

受入企業様・実習生への万全のケア
定期的な実習生受入れ（毎月入国）
受入実績約38,000名、現在4,600名受入中

受入職種 (63種類)

建設関係、機械・金属、その他製造関係、繊維関係、農業関係

▶▶▶ 詳しくはお問い合わせください

公益財団法人 国際人材育成機構 (略称/アイム・ジャパン) 業務推進部
〒135-0007 東京都江東区新大橋1-8-11 三井生命新大橋ビル TEL 03-5600-5628

東京支局 TEL 03-5625-5871 長野支局 TEL 0263-48-3731 関西支局 TEL 06-6944-0521
北関東支局 TEL 03-5600-5631 静岡支局 TEL 053-467-6221 広島支局 TEL 082-568-1701
東北事務所 TEL 022-292-3430 東海支局 TEL 052-223-1921 九州支局 TEL 092-414-7500

入管法や労働関係法令を熟知したスタッフがサポートいたします

<http://www.imm.or.jp/>